

令和2年度 第8回役員会議事要旨

日 時 令和2年12月23日（水） 10時30分～11時37分

場 所 Web会議

出席者 学長，渡理事，山下理事，寺本理事，吉田理事，竹下理事

欠席者 なし

陪席者 佐々木監事，南谷監事，山崎事務局長，山下附属病院長

1 審議事項

(1) 寄附講座の設置期間変更について

寺本理事より，佐賀県からの寄附により開設した寄附講座「地域医療支援学講座」の設置期間（平成22年4月1日～令和3年3月31日（11年間））について，第3期中期計画における総合内科医と総合診療医の育成事業を完遂し，また，今後本講座の地域医療教育活動をさらに発展させるための準備期間とすることから，現行の設置期間に加え2年間の延長（令和3年4月1日～令和5年3月31日）を行う旨，また，本件について，佐賀県の下承を得ており，延長期間に要する経費について，これまでの寄附金で賄うことから，新たな寄附金受入は発生しない旨，説明があり，審議の結果，了承された。

佐々木監事より，佐賀県からの下承について，正式に文書で交付すべきではないかという意見があった。

(2) その他

特になし

2 報告事項

(1) 附属病院経営状況について

山下附属病院長より，令和2年度附属病院収支実績及び見込（～9月実績），10月特定保険医療材料高額品目実績（直近6か月まで），医事データを用いた粗収入試算，診療稼働実績累計，令和2年度附属病院の目標の設定等について説明があった。

(2) 令和3年度国立大学法人運営費交付金概算要求「成果を中心とする実績状況に基づく配分」について

財務課長より、令和3年度国立大学法人運営費交付金の概算要求にあたり、文部科学省より、成果を中心とする実績状況に基づく配分の直近のデータを提出するよう依頼があり、12月4日を期限に提出した旨、報告があり、続いて、卒業・修了者の就職・進学等の状況、常勤教員当たり研究業績数等の12評価項目の調査結果について、説明があった。

寺本理事より、順位が低い、あるいは手薄になっている項目について、強化策を構築する等により、改善するべきではないかという意見があった。

(3) その他

特になし

3 その他

・感謝状の贈呈について

学長より、前回の役員会で意見交換を行った感謝状の贈呈について、前回の役員会では、感謝状贈呈の可否が問題ではなく、寄附の申入れがあった際に、相手の意図等を確認して受入れの可否を判断すべきであり、受け入れた寄附に対し、感謝状を贈呈することは問題ないという主旨のご意見をいただいた旨、いただいた意見を受けて、寄附の受入れに関して判断基準等を明確にし、受け入れるべきではないものはその時点で排除できるよう、規程等を整備する予定である旨の発言があった。

吉田理事より、熱気球球皮の寄附に関して、寄附者の名前やマーク等の大きさ等について、寄附を受け入れる条件として整備するべきではないかという意見があった。

以上